

# 先進科学プログラム オムニバスセミナー開催

※どなたでも聴講できます

日時 : 平成28年 4月15日(金)

16:10 ~ 17:40

講師 : 高橋 幸弘 氏

北海道大学大学院理学院 教授

場所 : **物理会議室**

(理学部2号館**3階308号室**) ※変更になりました

## 講演タイトル

**超小型衛星が拓く次世代の宇宙開発とデータ利用**

## 要旨

いま宇宙開発始まって以来の大きな変革が起きつつあります。従来の衛星の多くは、重量数100kgから数トン、開発製作費用は数100億円、プロジェクトの検討から打ち上げまでは10年以上を要します。今回紹介するのは、重量約50kg以下の超小型衛星です。費用は5億円以下、開発期間は1-2年です。この関係はいわばスーパーコンピュータとパソコンに似ています。これまでは、パソコンで行う家計簿の管理を、スパコンにやらせていたようなものです。それぞれの大きさに応じた役割分担をすることで、スパコンにとってもその資源の有効利用に繋がります。しかしながら、超小型衛星の機能の一部は大型衛星を凌ぐものになり、またその低価格から、これまで想像もできなかった超多点地球観測や、開発途上国の宇宙利用に計り知れない貢献をしていくと予想されます。本セミナーでは、データ利用本位の超小型衛星の開発と活用について考えます。